

メンツィムック

**menzi
muck**

MenziMuckスパイダー 国内実績・海外トピックス (様々な災害復旧対策等への活用)

国内実績①

宇和島市災害関連緊急急傾斜地崩壊対策工事

2020年6月に、愛媛県宇和島市の斜面崩壊に伴う復旧工事をMenziMuck社製M545スパイダーにて実施しました。平成30年7月の豪雨災害にて大規模な土砂崩壊が発生し、一般的な建設機械では対応出来なかった急傾斜地崩壊土砂掘削・整形を実現させたものです。MenziMuck社製スパイダーは、国内初の公共工事という事もあり、今後の災害復旧工事等に対する需要拡大に大きく期待されています。



国内実績②

水力発電用調整池浚渫・堰堤流木処理工事

2020年4月に、水力発電用調整池の浚渫工事（水底に溜まった土砂・泥を除去すること）と堰堤に堆積した流木処理（除去）をMenziMuck社製M545スパイダーで施工しました。調整池浚渫では、調整池までの起伏があり湿潤な林野を自力移動できる建設機械が存在せず、大型クレーンにて小型油圧ショベルを近隣山間部へ降ろし、導水路を利用して調整池まで移動していた為、多大な時間と労力を要していました。スパイダーを活用する事で、起伏のある山間部・河川を速やかに安全に移動し効率的な施工が可能となりました。



様々な災害復旧対策等への活用



- ❖ 急傾斜地崩壊対策
- ❖ 道路災害復旧対策
- ❖ 河川災害復旧対策

国内実績③

太陽光発電パネル基礎支柱打設工事

国土の約70%が山地や丘陵地の日本では、太陽光パネル設置等の大規模土木工事で必ず傾斜地が出現します。傾斜20~30°以急の斜面でのパネル基礎支柱打設は、従来の建設機械での安全施工は困難です。この為、スパイダーによる基礎支柱打設の要請が急増しており、確実に実績を重ねています。



海外トピックス

ドイツ連邦軍への545X納車（2020年12月）

標準的な建設機械では作業困難な複雑な地形や山岳部の道路工事に対応し、深さ最大2.2mまでの水中作業、削孔（ロックボルト）ドリルによる斜面安定化、雑木林の伐採、リモコン使用による人間が作業できない場所（放射線または鉱山）での作業等、汎用的な多目的ショベルの代用として、または資器材等の積卸に使用します。ドイツ連邦軍は1年以内の計画で機械のテスト評価実施予定です。



- ❖ 鉄道斜面災害復旧対策
- ❖ 鉄塔補強・補修対策
- ❖ ダム調整池等浚渫・補修対策